

**2026年3月期
第2四半期(中間期)決算説明会**

2025年10月31日

株式会社 **ハイマックス**
代表取締役社長 中島 太

**High-quality Solution for
Maximum Customers Satisfaction**

最高の顧客満足を追及し、
高品質ソリューションを提供する

目次

2026年3月期 第2四半期(中間期)業績ハイライト

2026年3月期 第2四半期(中間期)連結決算概要

中期経営計画『NEXT C⁴』の状況
(2023～2025年度)

2026年3月期 連結業績予想

～Appendix～
(四半期推移)

2026年3月期 第2四半期(中間期)業績ハイライト

2026年3月期 第2四半期(中間期)業績ハイライト

売上高

8,949百万円

通期業績予想
に対する進捗
44.7%

売上高営業利益率
(営業利益)

7.6%
(682百万円)

通期業績予想
9.1%
(1,820百万円)

連結売上高に対する

非金融向け売上高 比率
(金額)

33.9%
(3,034百万円)

目標
> 30.0% 維持

エンドユーザー向け売上高 比率
(金額)

31.6%
(2,823百万円)

目標
> 30.0% 維持

DX案件向け売上高 比率
(金額)

25.0%
(2,238百万円)

目標
> 25.0% 程度

2026年3月期 第2四半期(中間期)連結決算概要

損益計算書

- 売上高 : エンドユーザー向けのDX案件を中心に拡大
⇒ 前期比 1.5% の増収
- 営業利益 : 人件費をはじめ、協力会社様を含めた人材投資を強化
⇒ 前期比 15.2% の減益

(百万円)

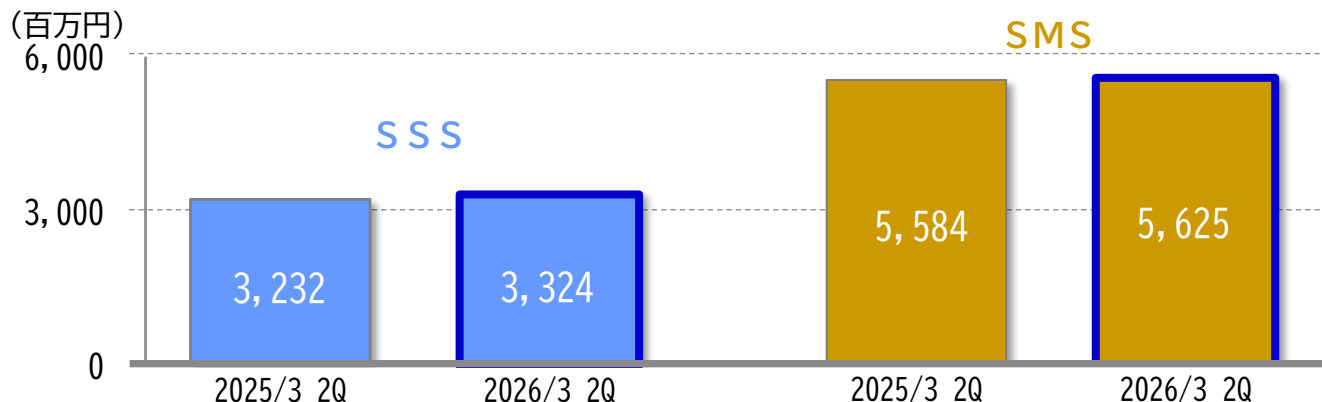
	2025/3期 第2四半期(中間期) (構成比)		2026/3期 第2四半期(中間期) (構成比)		比較増減 (額) (率)	
	売上高	8,816	100.0%	8,949	100.0%	+132
売上原価	7,011	79.5%	7,215	80.6%	+204	+2.9%
売上総利益	1,805	20.5%	1,733	19.4%	▲72	▲4.0%
販管費	1,002	11.4%	1,052	11.8%	+50	+5.0%
営業利益	804	9.1%	682	7.6%	▲122	▲15.2%
経常利益	811	9.2%	697	7.8%	▲114	▲14.0%
中間純利益	554	6.3%	472	5.3%	▲82	▲14.7%

サービス分野別売上高

- **SSS** : 保険及びその他業種向けのDX案件を中心に拡大
- **SMS** : 銀行向けセキュリティ強化案件を中心に拡大

(百万円)

サービス分野	2025/3期 第2四半期(中間期)	2026/3期 第2四半期(中間期)	比較増減	
	(構成比)	(構成比)	(額)	(率)
■ SSS システム・ソリューションサービス	3,232 (36.7%)	3,324 (37.1%)	+91	+2.8%
■ SMS システム・メンテナンスサービス	5,584 (63.3%)	5,625 (62.9%)	+41	+0.7%
合 計	8,816	8,949	+132	+1.5%



業種別売上高 (連結)

(百万円)

業種	2025/3期 第2四半期 (中間期)累計 (構成比)	2026/3期 第2四半期 (中間期)累計 (構成比)	増減率
金融 小計	5,898 (66.9%)	5,915 (66.1%)	+0.3%
■ 銀行	1,265	1,373	+8.5%
■ 証券	452	439	▲2.8%
■ 保険	2,828	2,755	▲2.6%
■ クレジット	1,352	1,348	▲0.3%
非金融 小計	2,919 (33.1%)	3,034 (33.9%)	+3.9%
■ 公共	714	632	▲11.5%
■ 流通	511	503	▲1.6%
■ その他	1,693	1,898	+12.1%
合計	8,816	8,949	+1.5%

金融向け

- 銀行
 - ・セキュリティ強化及びDX案件の拡大

- 証券
 - ・ネット証券案件の一部収束
 - ・取引所案件の立ち上げ

- 保険
 - ・損保の共同化及び基盤案件の拡大
 - ・生保の再構築案件の一部収束

- クレジット
 - ・エンドユーザー取引の継続拡大
 - ・一部案件のピークアウト

非金融向け

- 公共
 - ・新規エンドユーザー含む航空案件の拡大
 - ・官公庁案件が一部収束

- 流通
 - ・大手スーパーのモダナイズ及びDX案件の継続受注

- その他
 - ・大手食品メーカー向け新規案件拡大
 - ・エンドユーザー(専門商社系)向けDX案件の拡大

顧客別売上高 (連結)

(百万円)

業 種	2025/3期 第2四半期 (中間期)累計 (構成比)	2026/3期 第2四半期 (中間期)累計 (構成比)	増 減 率
S I e r 小計	6,224 (70.6%)	6,125 (68.4%)	▲1.6%
■ 金 融	4,092	4,076	▲0.4%
■ 非金融	2,132	2,049	▲3.9%
エンド ユーザー小計	2,593 (29.4%)	2,823 (31.6%)	+8.9%
■ 金 融	1,806	1,839	+1.8%
■ 非金融	787	985	+25.1%
合 計	8,816	8,949	+1.5%

S
I
e
r

■ 金 融

- ・銀行及び損保案件の拡大
- ・生保案件の一部収束

■ 非金融

- ・公共案件の一部収束
- ・その他業種 (大手食品メーカー) の拡大

エ
ン
ド
ユ
ー
ザ
ー

■ 金 融

- ・証券及びクレジット案件の拡大

■ 非金融

- ・公共 (航空系) 及び
その他業種 (専門商社系) の拡大

営業利益分析

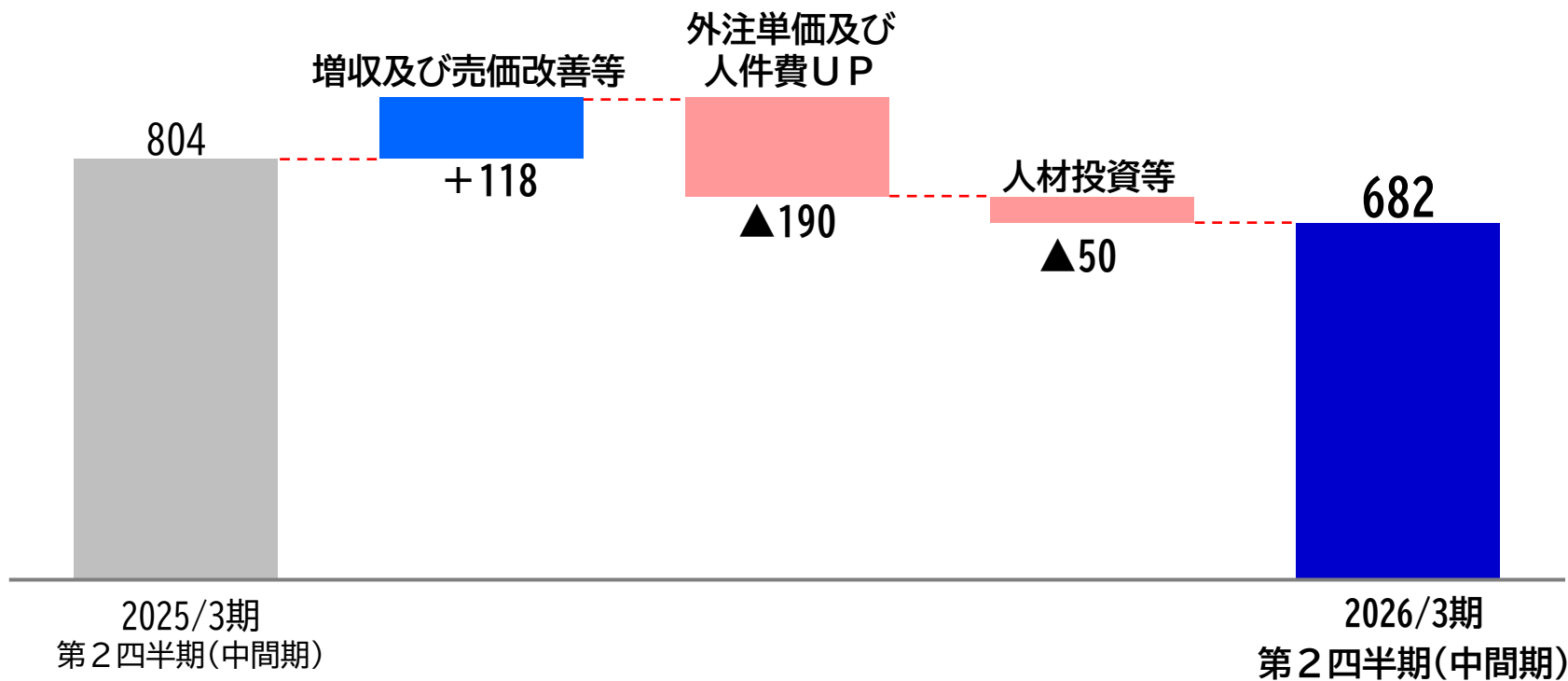
利益の増加要因

■ 増収及び売価改善等 +118 百万円

利益の減少要因

- 外注単価及び人件費UP ▲190 百万円
- 販管費の増加 (人材投資等) ▲50 百万円

(百万円)



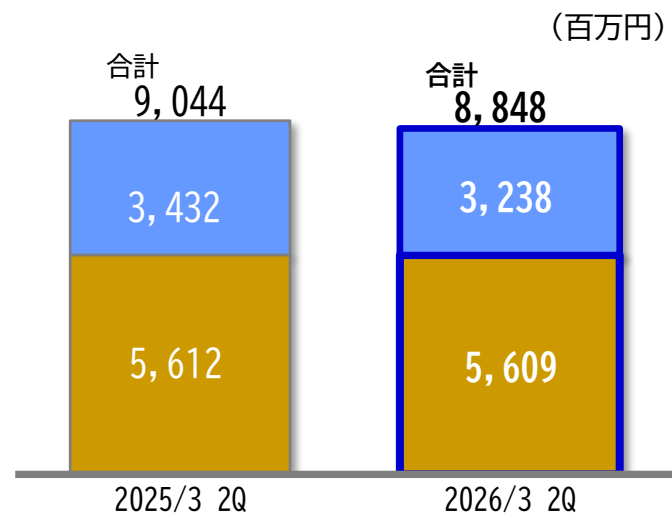
受注高及び受注残高の状況

■ システム・メンテナンスサービスの受注残高は増加

受注高

(百万円)

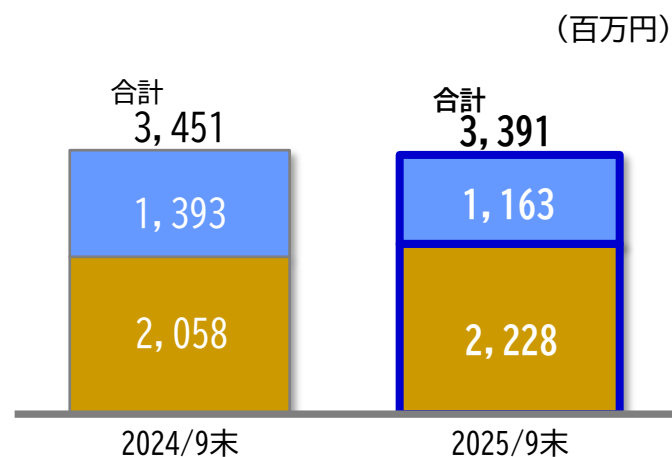
サービス分野	2025/3期 第2四半期 (中間期) (構成比)	2026/3期 第2四半期 (中間期) (構成比)	増減率
■ SSS システム・ ソリューションサービス	3,432 (38.0%)	3,238 (36.6%)	▲5.7%
■ SMS システム・ メンテナンスサービス	5,612 (62.0%)	5,609 (63.4%)	▲0.0%
合計	9,044	8,848	▲2.2%



受注残高

(百万円)

サービス分野	2024/9末 (構成比)	2025/9末 (構成比)	増減率
■ SSS システム・ ソリューションサービス	1,393 (40.4%)	1,163 (34.3%)	▲16.5%
■ SMS システム・ メンテナンスサービス	2,058 (59.6%)	2,228 (65.7%)	+8.3%
合計	3,451	3,391	▲1.7%



受注残高の内訳

■ 金融／エンドユーザー／DX の案件が増加

業種別

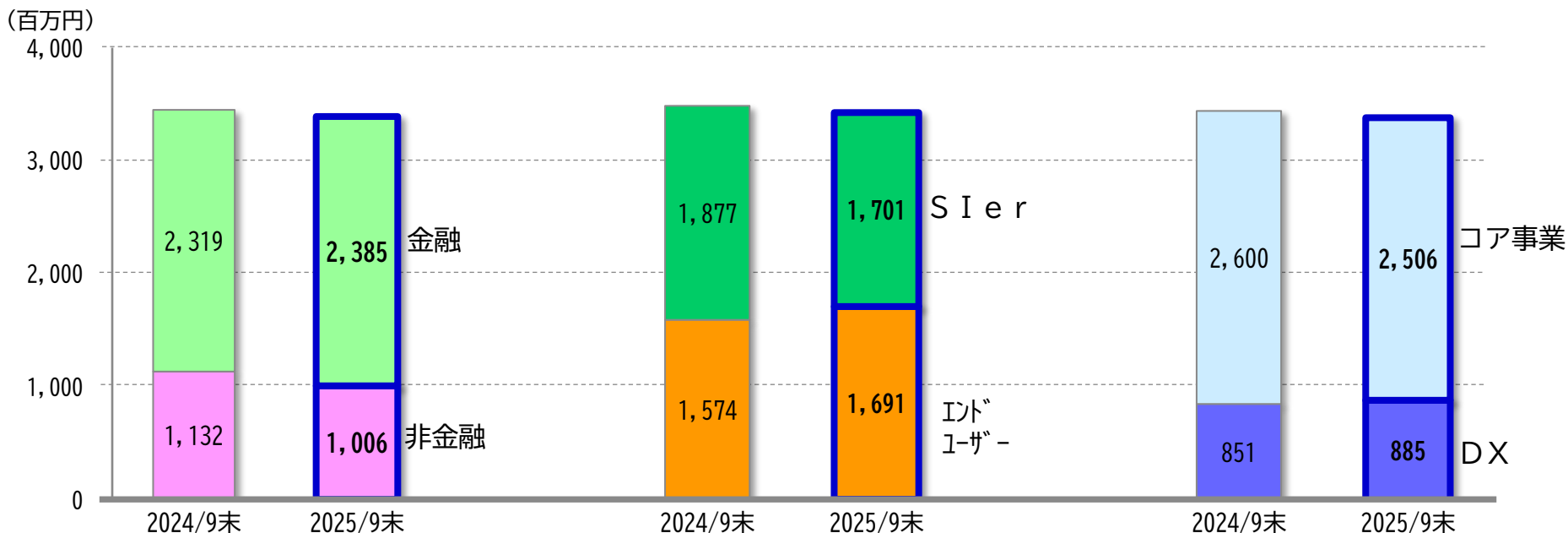
■ 金融向け (前期差)	2,385 百万円 (+66 百万円)
■ 非金融向け (前期差)	1,006 百万円 (▲126 百万円)

顧客分野別

■ S I e r (前期差)	1,701 百万円 (▲177 百万円)
■ インドユーザー (前期差)	1,691 百万円 (+117 百万円)

コア事業・DX別

■ コア事業 (前期差)	2,506 百万円 (▲94 百万円)
■ DX (前期差)	885 百万円 (+34 百万円)



中期経営計画『NEXT C⁴』の状況

(2023～2025年度)

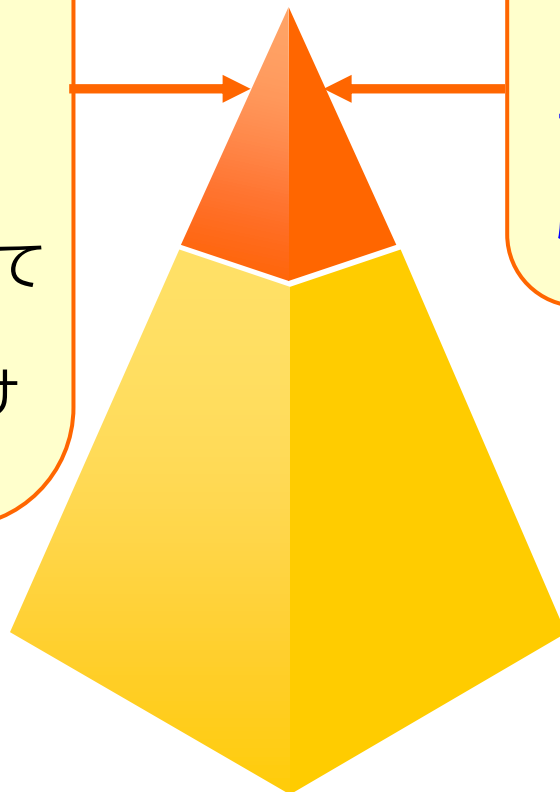
ハイマックスの方向性

【NEXT C⁴のビジョン】

ハイマックスは
ソフトウェア技術
・デジタル技術をお客様へ提供し、
ベスト・パートナーとして
お客様とともに
持続的未來の実現に向け
成長します。

【目指す企業像】

デジタル技術を核とし、
実装能力に裏打ちされた
技術力を
恒常的に提供できる企業



中期経営計画『NEXT C⁴』の概要

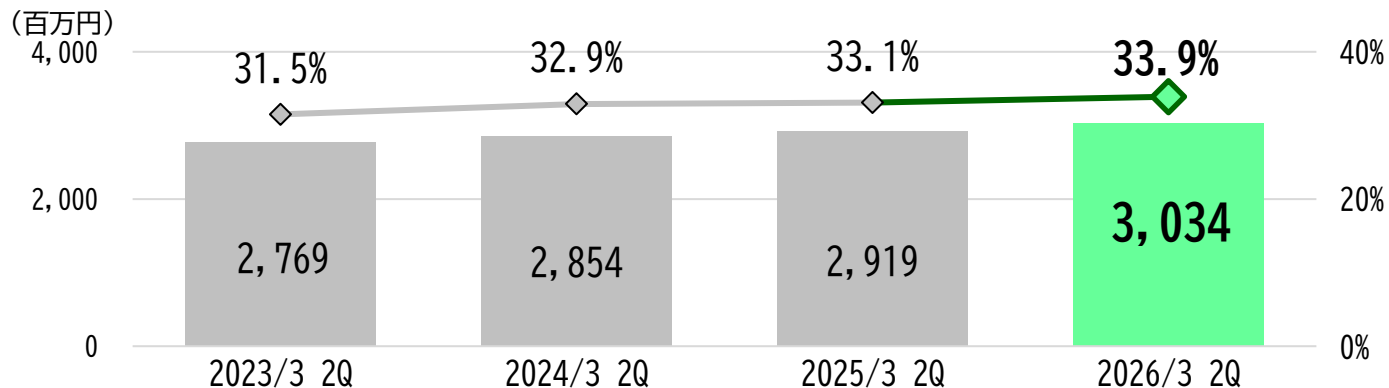
◆ NEXT C⁴の基本戦略

- ① 主力の受託開発事業(コアビジネス)の拡大
⇒ **非金融分野比率／エンドユーザー取引比率 (30%)** 維持
- ② デジタル技術を核としたDX案件の積極的受注
⇒ **DX案件売上高比率 (20% ⇒ 25%)**
- ③ 人的資本への投資を継続実施
⇒ DX技術案件を専門的に取り扱う部門を設置
当該部門にて、DX技術者 **30%** 増員
DX技術系の資格保有数 **90%** 増
⇒ 全社施策としてPL人数 **20%** 増員
- ④ 開発人員の増強
- ⑤ 更なる事業拡大に寄与する業務・資本提携やM&Aの遂行

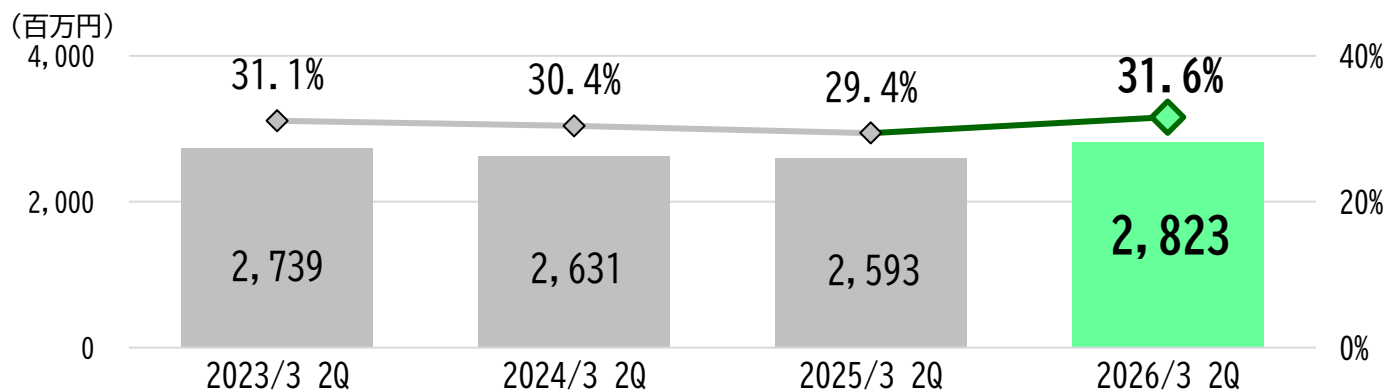
当期の取り組み

① 主力の受託開発事業(コアビジネス)の拡大

✓ 非金融向け売上高 及び 構成比率の推移



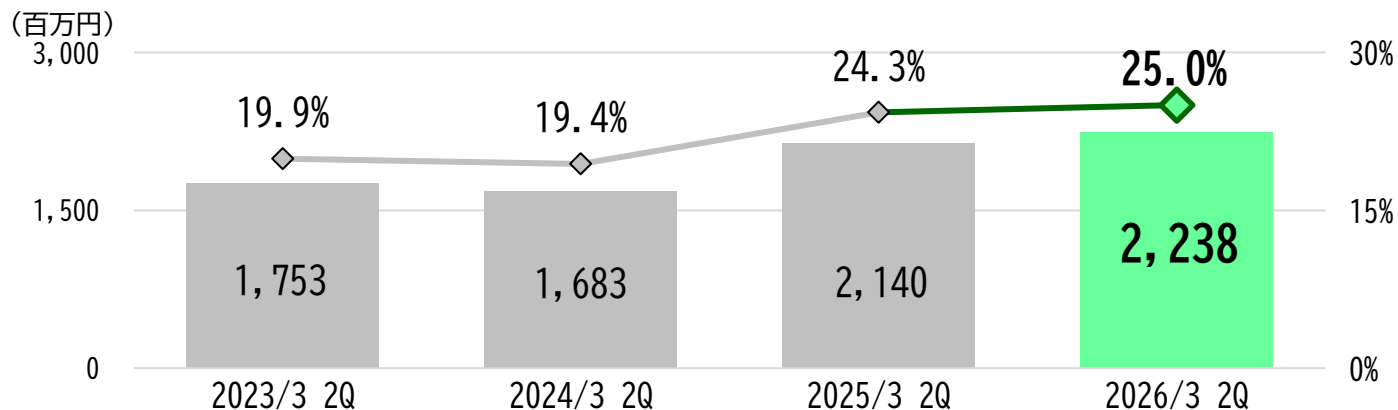
✓ エンドユーザー向け売上高 及び 構成比率の推移



当期の取り組み

② デジタル技術を核としたDX案件の積極的受注

✓ DX案件向け売上高 及び 構成比率の推移

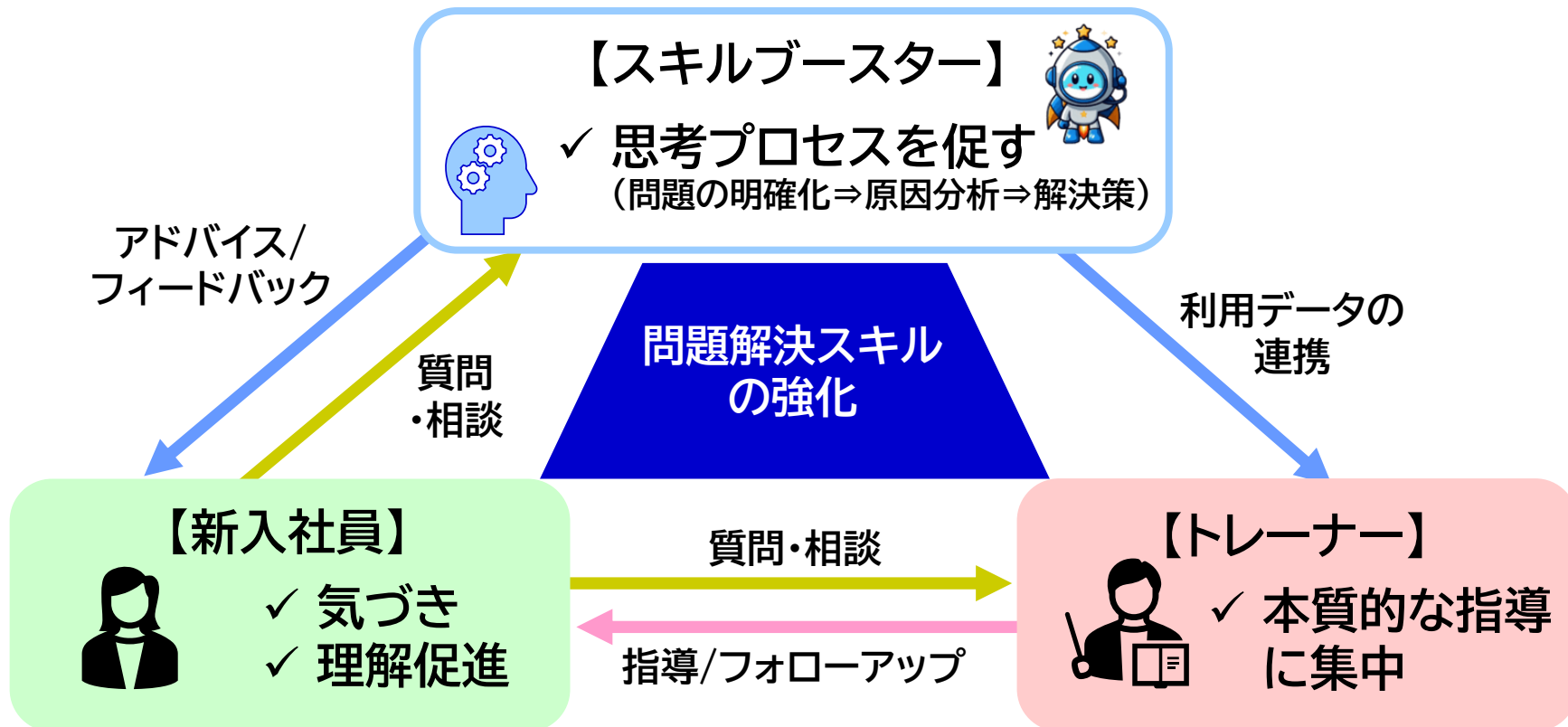


2025/3期 2Q

DX案件向け売上高	2,238百万円
売上高に対する構成比率	25.0%
<hr/>	
DX案件向け受注残高増減率	+4.0%
<hr/>	

当期の取り組み

- ③ 生成A I活用により新入社員への教育効果を最大化
～対話型A I『スキルブースター』（自社開発）の導入～



当期の取り組み

④ 生成AIを活用したソフトウェア開発 ～高い生産性と競争力の強化を目指す～

要件定義から実装、ドキュメント作成までの工程を
AIで効率化する取り組みを開始



✓ 迅速性

生成AIが試作時間を
大幅に短縮



✓ 拡張性

生成AIでフレームワークを
標準化することで、
他案件への展開が容易に



✓ 人とAIの協働

生成AIはルーチン作業
人間は高度な判断に専念



✓ 包括的リスクマネジメント

生成AIで情報保護/著作権/
セキュリティ等への
リスク管理を強化

当期の取り組み

⑤ 人的資本への投資を継続実施

✓ 社員の月額給与水準の引き上げ（全社平均7.5%UP）

✓ 社内資格表彰制度を充実させ、技術の資格取得を継続推進

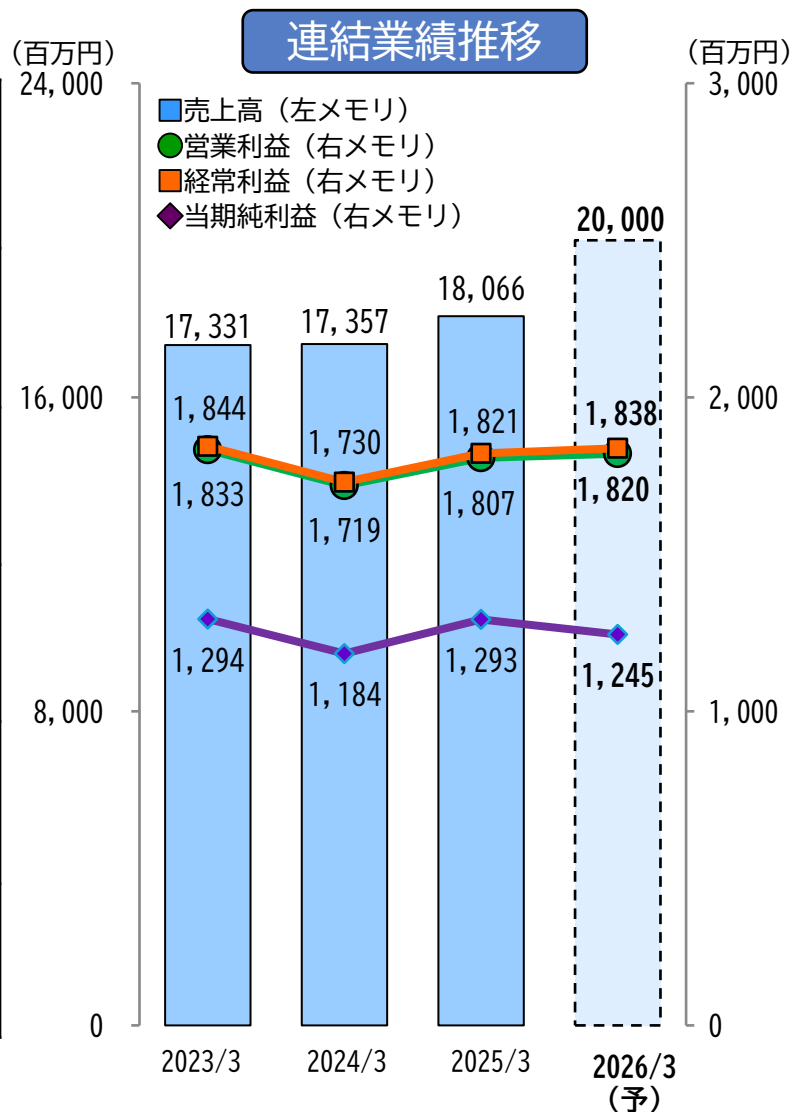
D X 関連資格取得数 : **291** 資格 (2025/9末現在、重複取得含む)
+3 資格 (2025/3末比較)

資格名称	資格取得者数 (単位:名) ※重複取得含む		
	2025/3末	2025/9末	増減
基本情報技術者	540	538	▲2
応用情報技術者	240	236	▲4
ITストラテジスト	3	3	±0
システムアーキテクト	19	18	▲1
プロジェクトマネージャ	13	12	▲1
ネットワークスペシャリスト	15	15	±0
データベーススペシャリスト	34	33	▲1
エンベデッドシステムスペシャリスト	2	2	±0
情報処理安全確保支援士試験	30	31	+1
ITサービスマネージャ	3	3	±0
システム監査技術者	1	1	±0
PMP	25	25	±0
その他 (バンダー資格含む)	774	770	▲4
合計	1,699	1,687	▲12

2026年3月期 連結業績予想

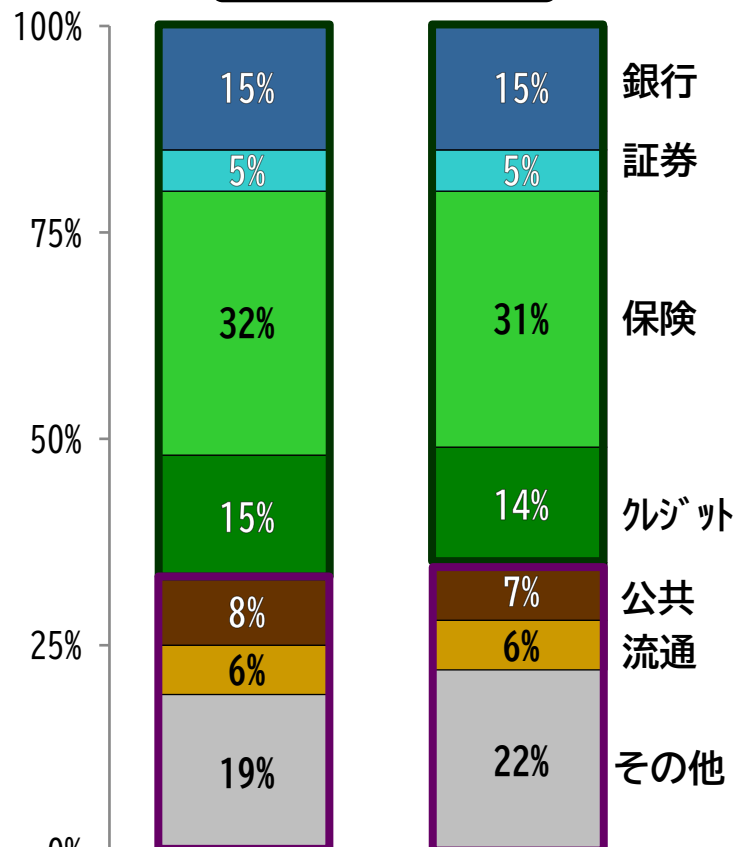
2026年3月期 連結業績予想

	2025/3期 実績	2026/3期 予想	増減率
売上高	18,066	20,000	+10.7%
営業利益 (利益率)	1,807 (10.0%)	1,820 (9.1%)	+0.7%
経常利益 (利益率)	1,821 (10.1%)	1,838 (9.2%)	+0.9%
当期純利益 (利益率)	1,293 (7.2%)	1,245 (6.2%)	▲3.7%
1株当たり 当期純利益	111円59銭	107円20銭	—



各業種別売上高の動向（連結）

構成比の推移



	2025/3	2026/3 (予)
金融	67%	65%
非金融	33%	35%

金融向け構成比 65%

- 銀行：セキュリティ強化及びDX案件の拡大
- 証券：取引所案件の立ち上げ
エンドユーザー取引の拡大
- 保険：生保の再構築案件の立ち上げ
損保のシステム共同化及びDX案件の拡大
- クレジット：エンドユーザー取引の拡大

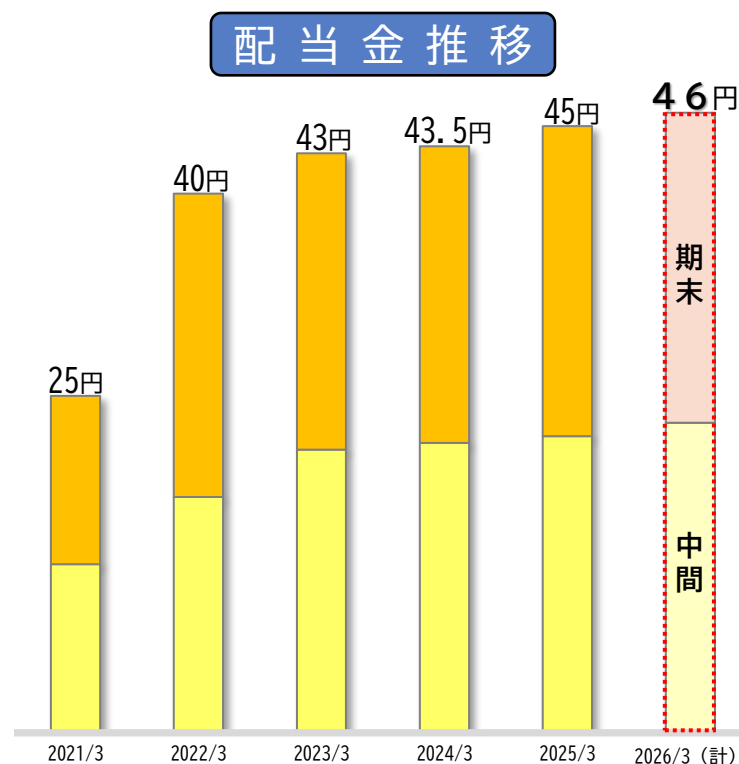
非金融向け構成比 35%

- 公共：新規エンドユーザー（航空系）取引の拡大
- 流通：大手スーパー案件の継続受注
- その他
：新規参入した大手食料品メーカー案件の拡大
新規エンドユーザー（専門商社系/ITサービス系）のDX案件の拡大

配当の状況

- 配当の基本方針：安定的かつ適正な利益還元を継続して実施し、連結配当性向40%を目安とする
- 年間配当金：46円(中間・期末各23円)と前期より1円増配(5年連続増配)(2026年3月期) 配当性向は42.9%となる見込み

	2025/3期	2026/3期 (計画)	増減
中間配当	22円	23円	+1円
期末配当	23円	23円	±0
年間合計	45円	46円	+1円
配当性向	40.3%	42.9%	—



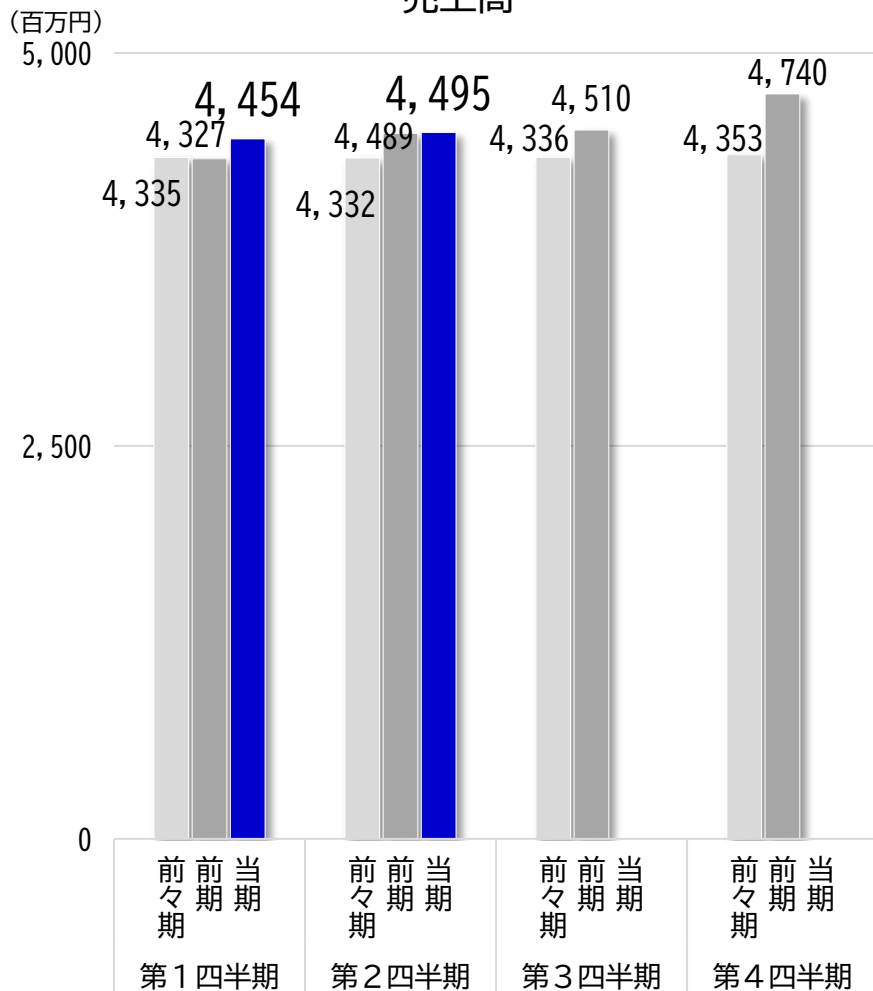
※2021年3月期の配当金は、2020年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行った影響を調整しております。

~Appendix~
(四半期推移)

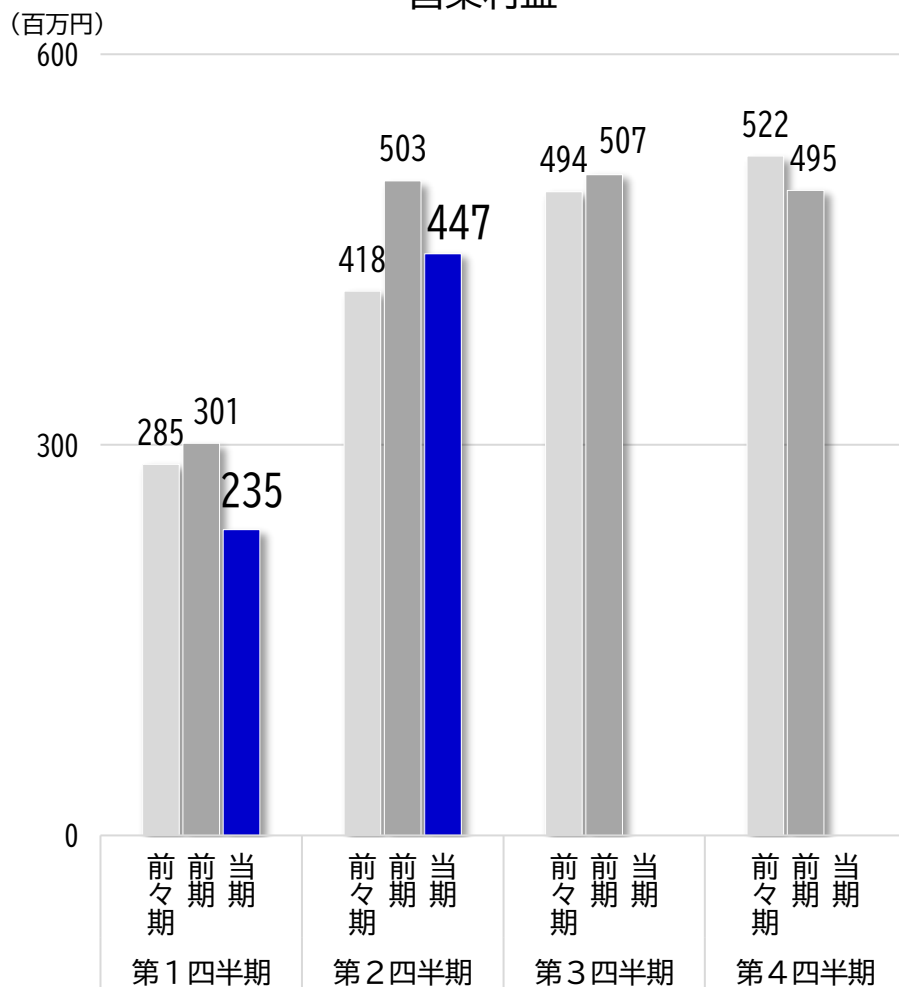
連結四半期推移 (売上高・営業利益)

■当期：2026年3月期
 ■前期：2025年3月期
 ■前々期：2024年3月期

売上高



営業利益

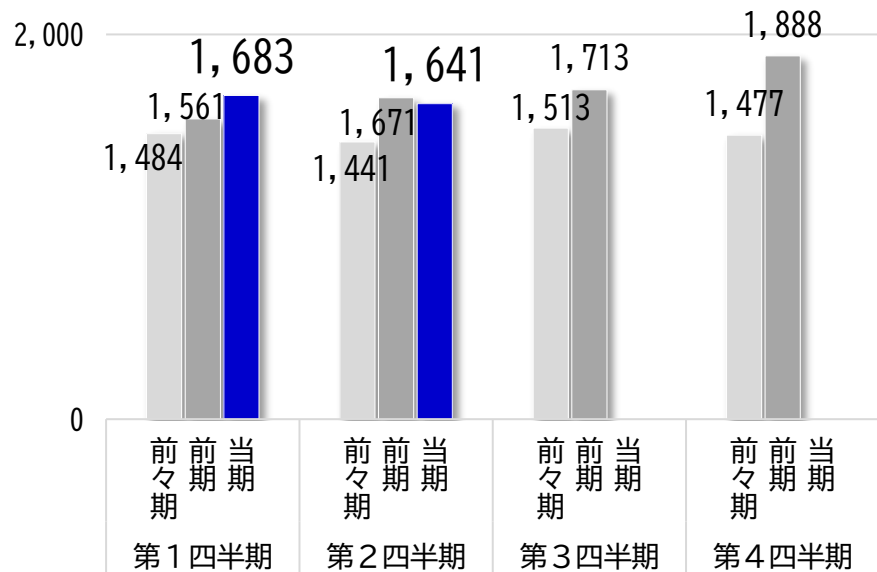


連結四半期推移（サービス分野別売上高）

■当期：2026年3月期
 ■前期：2025年3月期
 ■前々期：2024年3月期

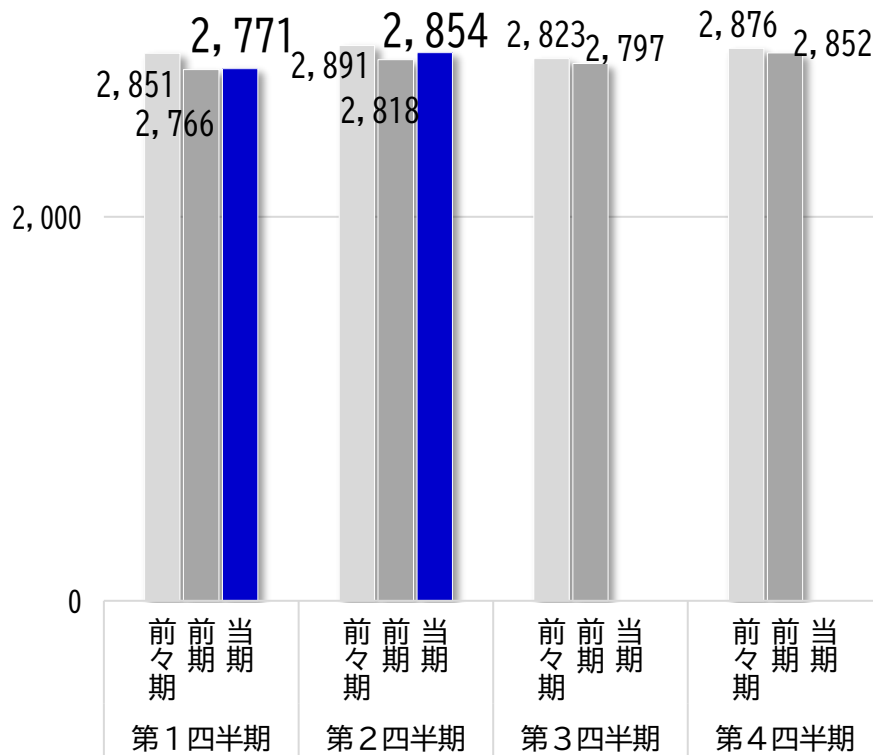
システム・ソリューションサービス
 (SSS)

(百万円)
4,000



システム・メンテナンスサービス
 (SMS)

(百万円)
4,000

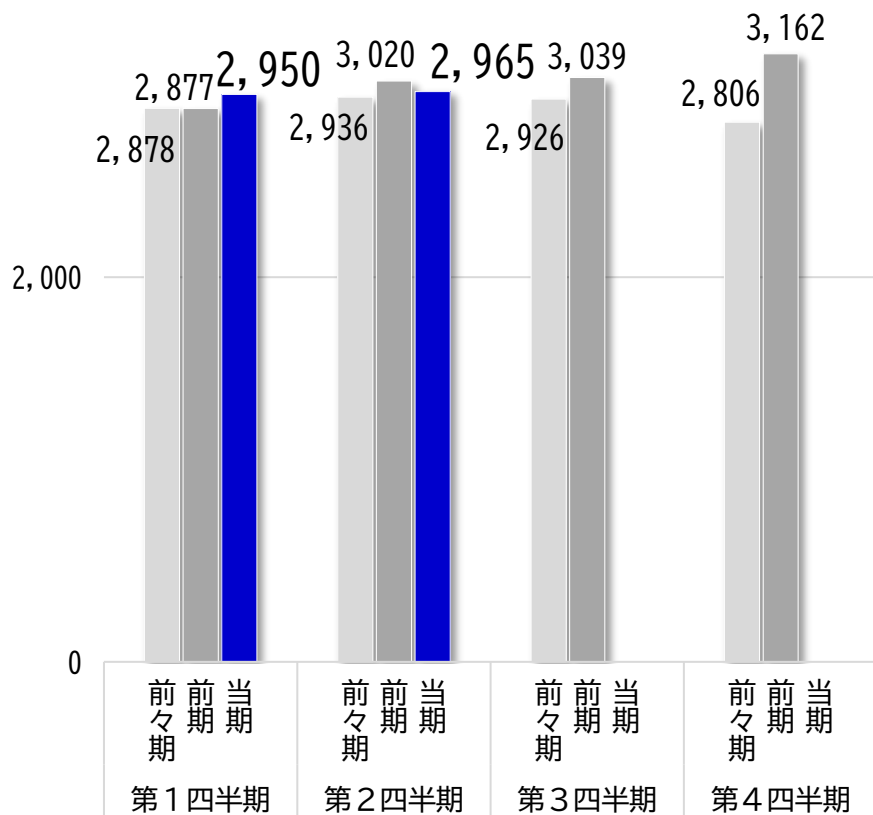


連結四半期推移 (業種別売上高)

■当期：2026年3月期
 ■前期：2025年3月期
 ■前々期：2024年3月期

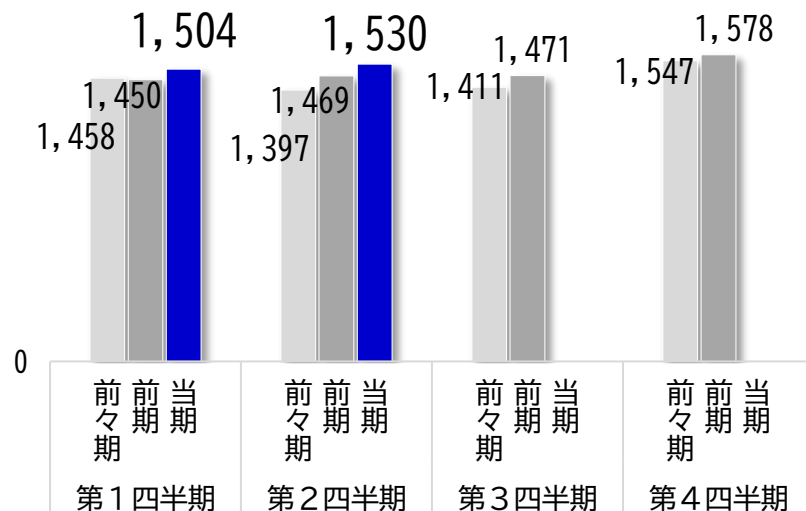
金融

(百万円)
4,000



非金融

(百万円)
4,000

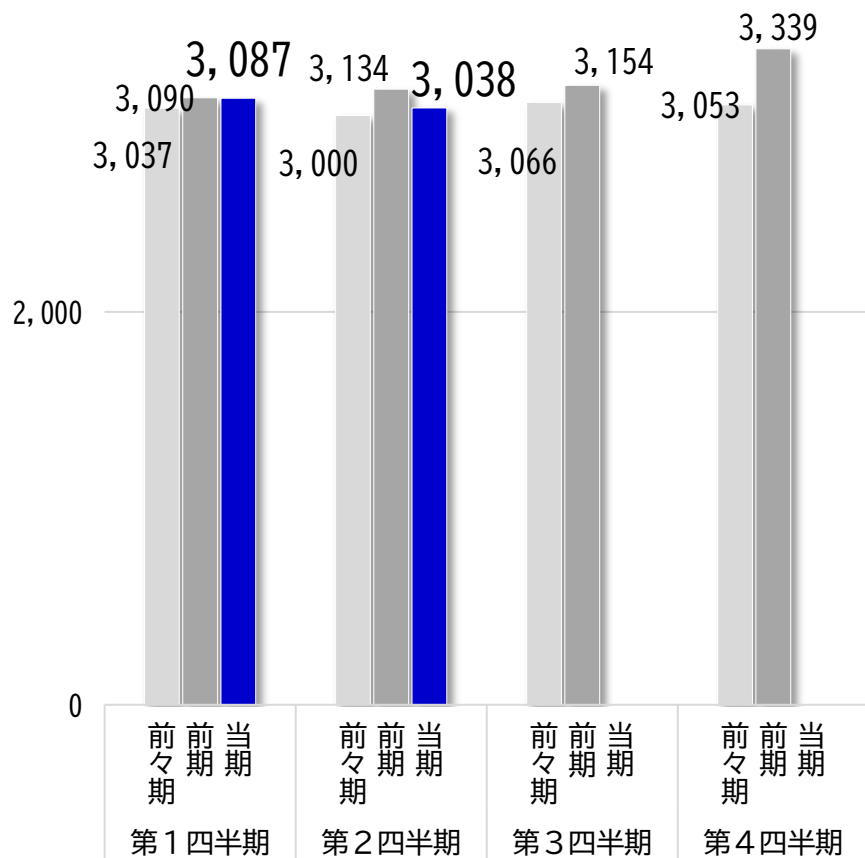


連結四半期推移 (顧客別売上高)

■当期：2026年3月期
 ■前期：2025年3月期
 ■前々期：2024年3月期

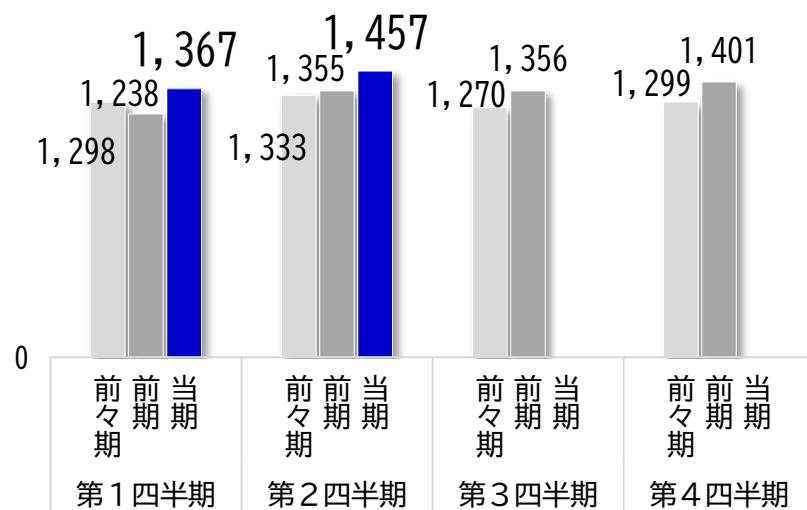
S I e r

(百万円)
4,000



エンドユーザー

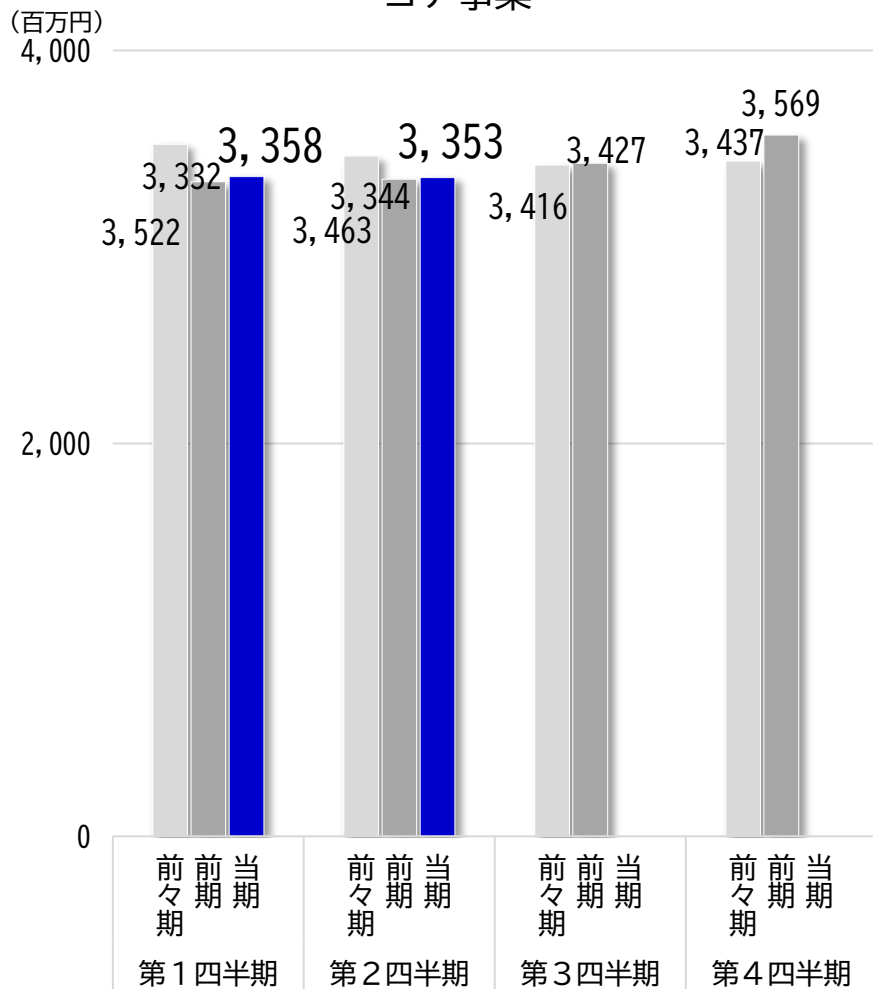
(百万円)
4,000



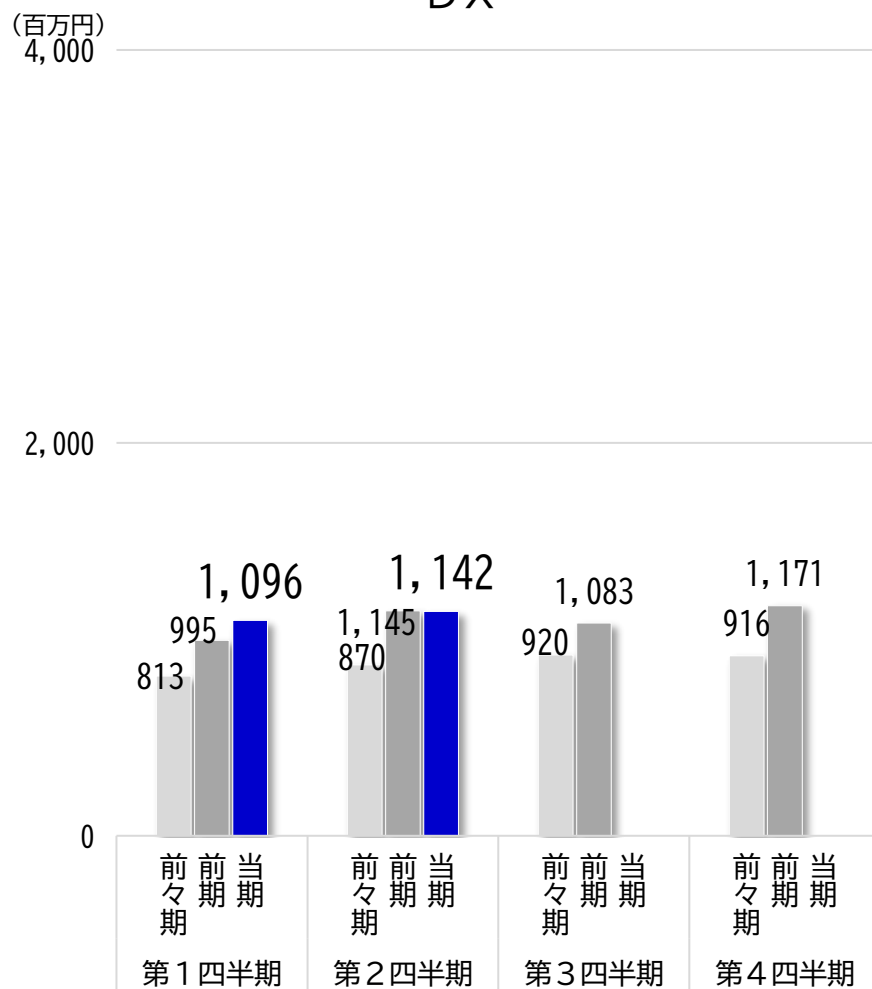
連結四半期推移 (コア事業・DX別売上高)

■当 期：2026年3月期
 ■前 期：2025年3月期
 ■前々期：2024年3月期

コア事業



DX

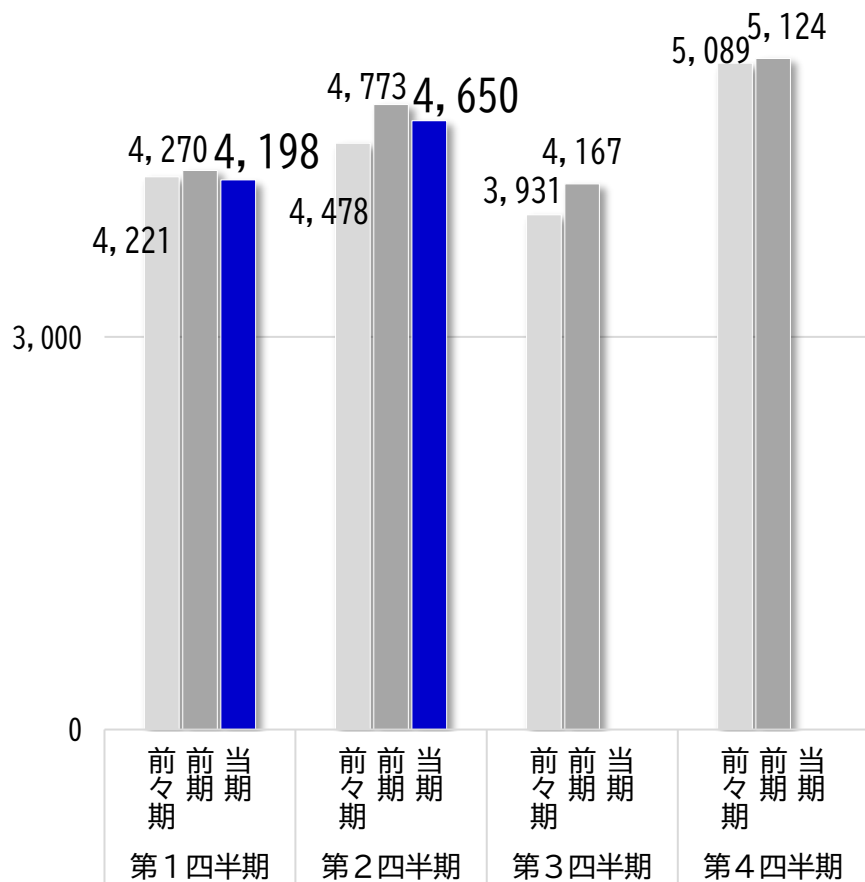


連結四半期推移 (受注高・受注残高)

■当 期：2026年3月期
 ■前 期：2025年3月期
 ■前々期：2024年3月期

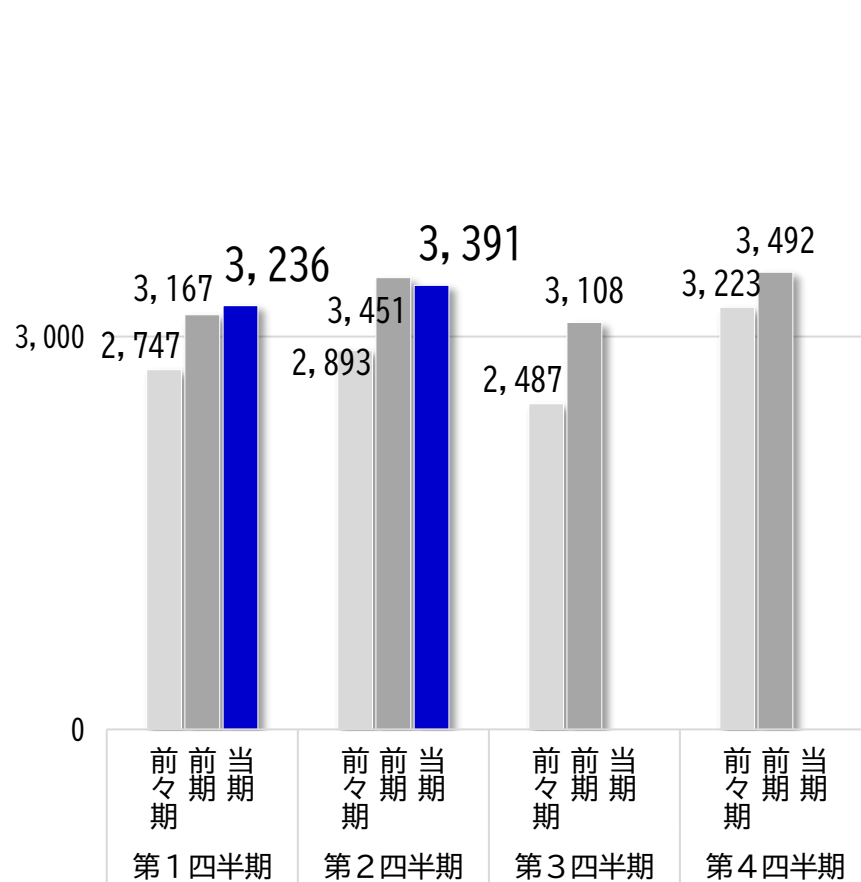
受注高

(百万円)
6,000



受注残高

(百万円)
6,000



2026年3月期 第2四半期(中間期)決算説明会

株式会社 **ハイマックス**
代表取締役社長 中島 太



本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【お問合せ先】 IR室 メール：ir@himacs.co.jp TEL：045-201-6655（代）